

神奈川県立厚木西高等学校

令和6年度 第2回学校運営協議会 議事概要

日時 令和6年11月27日(水)

15:45~17:00

場所 厚木西高等学校 会議室

1 開会

・会長挨拶

40周年記念式典に出席したことで、体育館に全校生徒、教職員PTA役員が揃い、厚木西高校の互いに尊重し合う感じが伝わり、感慨深い式典でした。本日は第2回運営協議会として充実した意見交換の場となりますよう、よろしくお願いいたします。

・校長挨拶

学校の様子として、台風の影響を受けながらも西翔祭文化の部は、日程を縮小し、校内発表の場として、開催できました。中学生に見てもらう機会はなくなりましたが、学校説明会の場で中学生とその保護者には学校を紹介することができました。2年生の修学旅行、40周年記念式典と行事がありました。40年で卒業生12,700名となり、生徒にとって有意義な3年間だったと思える学校となるよう、本日の協議会では貴重なご意見をよろしくお願いいたします。

2 報告・協議事項 ※以下、記録内敬称略

・地域連携部会より

【部会長】

- ・生徒が地域のイベントに参加する機会があり、軽音楽部や吹奏楽部、合唱部が参加したが、今年度は日程の連絡がうまくできず、スケジュールの都合で出られなかった部活もあった。参加した生徒に対する評価は良かったので、来年度は、多くの生徒が参加できるようにしたい。防災面など、地域の力をどのように借りるかなど地域と生徒の交流が必要である。

・インクルーシブ教育推進部会より

【部会長】

- ・中高連携事業、入学特別募集についての説明

就労意向支援事業所の方を招いての講演、中学校教員対象説明会で学校に来てもらい、厚木西高校への理解を深めてもらうための活動が活発に行われている。

- ・進路担当者より、学習会や進路説明会の様子についての話

連携生徒、保護者向けの説明会が行われ、その中で療育手帳の取得についての話などがあった。3年生連携生徒が3年間を振り返った個々のスライドを作成し、学年毎に頑張ったことや部活動のこと等を発表した。後輩に伝えたいことなどが盛り込まれ、学校での様子、取り組みなど生徒の充実した様子を知ることができた。

第3回に向けては、今年度のまとめとして評価について考えていきたい。

・令和6年度学校運営協議会活動について

【副校長】

- ・県からのパンフレットは、学校運営協議会の進め方の説明となっている。
- ・令和2～5年度の4年間で、目標、スクールポリシーを掲げ、一区切りとなった。今年度は、令和6～9年度の4年間の学校教育計画、スクールポリシーについて掲げている。(第1回の資料)
- ・活動として、進捗状況を確認し、年度末には目標達成に向けての議論と評価をしていく。
- ・(資料・学校評価報告書の作成の仕方)
単年度毎に、4月に作成した目標について、中間報告、年度末には評価をまとめる。
P.18「評価の流れについて」の説明
各グループからの中間報告をもとに、ご意見を伺うことで、後半の教育活動に繋げていき、最終的には3月に各グループの評価を校内評価としてまとめる。
- ・3月の協議会では、総合評価の作成をし、今年度のまとめとする。

・厚木西高等学校の学校運営について

学校評価報告書中間評価（各グループより説明）

1-教育課程・学習指導

【学習支援 G】

- ・①新学習指導要領が3学年すべてでの実施となり、生徒にとって魅力あるものとなっているか、生徒の課題となる資質能力は何か。
②授業改善について引き続き、取り組んでいる。
- ・達成状況について
 - ①・本校生徒の課題…学習習慣が確立できていない。基礎学力が定着していない。
(調査による生徒の家庭学習時間平均) 1年 平日 20分 休日 28分
2年 平日 20分 休日 27分
3年 平日 25分 休日 37分
最低1時間を定着させるよう、学校全体で取り組んでいく。
 - ・本校の教育課程が生徒にとって魅力あるものになっているか。
⇒来年度3年自由選択授業の受講生徒が9人しかおらず、現在の教育課程の改善が必要となっている。
 - ②単元で何が身につくかをテーマに授業改善に取り組んでいる。
電子黒板が各ホームルームに配置され、授業に有効に活用するべく、校内研修を行い、電子黒板をツールとしてさらに授業改善に取り組んでいく。

2-生徒指導・支援

【生徒支援 G】

- ・生徒支援…生徒情報を共有し、SC、SSW と連携して生徒に必要な支援を行い、改善の方向に導いている。教育相談コーディネーターを中心にサポートドックを実施し、その結果については、担任と共有し、養護教諭、SC、SSW と連携をとっている。
- ・生徒指導…自転車通学生徒の安全面を考え、ヘルメット着用を呼び掛けている。

近隣の高校でもヘルメットの着用率は低いが、本校では、着用者は昨年よりは若干増えている。高校入学を機に初めて自転車に乗る生徒も多く、事故が起きてしまうことが多い。道交法の改正や生徒の安全を考えた交通ルールの遵守については、Classroomでの周知をしている。今後は、ヘルメットの着用のことも含めて校内ポスターも考えている。

【活動支援 G】

- ・生徒会活動…行事、部活動においては、生徒が主体的に取り組んでいる。今後も引き続き、生徒が主体となって活動できるようにする。
西翔祭文化の部は、縮小した形で行ったため、来年度へのつながり面や生徒が何をやりたいか等を検討していく。

3-進路指導・支援

【キャリア支援 G】

- ・ICTを活用した指導…クロムブックを使用した調べ学習、電子黒板を利用したの情報収集など、ノウハウの蓄積を進めている。3年生の進学についてWEB出願が増えており、ICT機器を使いこなす技能を高めていく必要がある。
- ・近隣企業との連携について…今年度は4年ぶりにメイテックより講師が来校し、職業講座を実施した。来年度も引き続き実施していきたい。
- ・スタディサプリの活用…朝学習でスタディサプリ・イングリッシュを英検対策で行っている。上級受検も増えている。英検対策だけでなく、定期テスト前に課題を配信するなどの活用もしている。
- ・特別募集生徒について…3年生就職希望者は、就労支援機関に行き、対応しているが、特別支援学校と本校では違いがあり、就職へつなげることが難しい。今後対策を考え、改善していきたい。

4-地域との協働

【地域・共生 G】

- ・「厚木西高校」の広報活動…HPを通じて学校の情報を伝えることができた。2回実施した学校説明会は、参加者は合計737名であった。アンケートの結果としては、概ね好評だった。しかし、参加者が思っていたよりも少なかったため、HPでの発信など工夫する余地はあるのではないかと考えている。
12/20には施設見学会があるので、中学生・保護者に参加を呼び掛けたい。
- ・地域連携活動…地域貢献活動として、1年生が地域清掃を行った。この活動を学校先導ではなく、生徒の主体的な活動へとしていきたい。生徒個人が地域の中に入り、そこから学校全体へと輪が広がっていくことを目指したいので、そういう場を生徒に紹介できるようにしたい。

5-学校管理・学校運営

【管理運営 G】

- ・省エネ、省資源に向けた取り組みの推進…実施として、昨年7～9月のエアコン

使用が前年度より 15%アップしていたため、今年度は昨年度より 5%減を目標に節電に取り組んだ。エアコン、教室の電気について、省エネを生徒には放送で呼びかけを行い、職員にもこまめな消灯等の協力を依頼した。結果は7月の使用量が多かったために8、9月は4%減とできたものの、昨年度との比較は同じであった。生徒の健康面を無視はできないが、できるところからの省エネを考えていきたい。ペーパーレスへの取り組みは継続して行っていく。

- 防災…防災教育を通して、防災の意識を高めていく。11月に防災教育として、避難訓練を実施した。各クラスでは、借用した消火器で一人一人が使い方を学び、DIG（図面上の訓練）やビデオ視聴も行い、防災意識を高めることができた。避難訓練については、緊張感のない生徒も見受けられたので、危機意識を持たせることや速やかな避難に向けて、避難経路の見直しも考えている。

3. 意見交換〈中間報告に対する質問・意見〉

【委員】生徒支援（教育相談）に関して…相談の回数や頻度、傾向の分析など教育相談コーディネーターによって現段階でまとまっているものはあるか。

⇒【GL】昨年度は週1回程度記録が回覧されていたが、今年は回っていない。現段階ではまとまっているものはない。

【委員】昨年度は相談の実態等わかっていたのか。

⇒【GL】相談内容はイニシャルで残っていて記録されている。

【委員】全体には報告がされるのか。

⇒【GL】年度末には報告を提出するので集計結果は今後作られると思う。ただ、内容については書かれていない。サポートドックで担任が把握し、学年会魏で報告はされ、情報の共有はある。養護教諭に直接相談に行く生徒もいる。

【委員】それぞれの担当が情報を持っているということか。

⇒【GL】学年会等で情報は共有し、グループ会議でも各学年の情報は共有している。

【校長】サポートドックとは、県で行っているもので、それを元に担任、SC、SSWが面談を行う。生徒の回答をデータとして学校で見ることができ、SC、SSWは毎週来校し、相談の内容は報告として上がっている。また、サポートドックを見て、心配な生徒をピックアップし、その生徒の担任と面談をしている。内容については、学年で共有している。必要に応じて、外部の機関に相談をすることもある。

【委員】進路支援に関して…4年ぶりに行われた職業講座は、今年は理系分野のメイテックであったが、今後はどのような方向で考えていくのか。

⇒【GL】以前は、学校周辺には研究施設が多いので、理科教育の一環として行っていたこともある。今年は、メイテックにより、仕事の内容等話をしてもらった。今後は他の企業にも声をかけていきたい。生徒の様々な分野への希望に合わせて、3月には専門学校や大学の先生を招き、部屋に分かれて興味ある分野の話を聞けるようにする。

【委員】 ICT 機器の活用で職業を考えたりするのか。

⇒【GL】 職業について検索をするなどで活用している。大学のHP で学校案内等を調べたりもする。

【委員】 文系の生徒はどのように考えているのかが気になる。

⇒【GL】 文系の生徒も使えないと困るので、学ぶことの機会を与えていく。

⇒【GL】 以前、企業連携がされていた頃に自然科学部があり、交流があった。

⇒【GL】 夏休みには、企業に出向く3日ほどの研修もある。

【委員】 生徒指導のヘルメットの件で厚木西高校は指定を受けているのではないか。

⇒【GL】 指定は受けているが、なかなか増えていかない。校内では、市や警察に頼んで、講習会の実施、ドライブレコーダーを生徒に見せるなど、事故防止教育を行っている。

【委員】 ヘルメットをどのくらいの生徒がかぶってきているのか、確認しているか。

⇒【GL】 していません。

【委員】 正門で服装チェックを行っているようだが、同じようにヘルメットについても統計が必要だと思う。また、自転車事故が多いとのことだが、どういう事故が多いのか、傾向の分析はされているか。分析の結果を数字で見てもらうとよいのではないか。それとともに交通ルールの教育を模索していくのはどうだろうか。

学校管理で、電気の話で、節電の表示はされているはずだが、認識がされていないのではないだろうか。どのように認識させるのか。生徒は家庭では実施できていて、学校ではできていないのでは。人感式電気に替える、空き教室の照明、エアコンを消すだけでも使用量は変わると思う。

⇒【GL】 意識の問題であるが、皆で使っていると、誰かが消してくれると思っているところはある。意識の改善は必要である。

【委員】 ヘルメットの件…生徒は当然、必要性は感じているだろうが、つけない理由は何か。大人に言われるのではなく、生徒会等で生徒同士でどうしたらよいのかを考えさせるとよいのではないか。人から言われるのではなく、自分達で決めると守るという意識が生まれるのではないか。実際に事故に遭った人の体験談を聞く機会があってもいいのではないか。もっと生徒の力を借りることがあってもよいのではないかと思う。

【委員】 電気の消し忘れについて記録を残してデータ化し、それを生徒が見て、意識をしなくてはと、思うところからスタートするのはどうだろうか。

ヘルメットの着用についても、何人がかぶっていない、こういう事故が起きているなど生徒に意識できるように目で見える化したらどうだろうか。

高校生の学習時間について…高校によるのかもしれないが、厚木西高校に入るために相当勉強しているはずなのに、入学すると減ってしまうことに驚いている。

⇒【GL】 他校のことはわからないが、中3が一番勉強しているようだ。高校にもよるでしょうが、本校では減っている。

【委員】高校生は勉強しないで、何をしているのか。

⇒【GL】アルバイトや遊び、部活動の生徒もいる。

【委員】高校生と話をするときちゃんと話せるし、勉強していると思われるのだが、基礎学力との関連はあるのかどうか。

⇒【校長】生徒による個人差はあるが、スマホの視聴時間は長い傾向にある。ただし、学習ソフトをスマホで取り組んでいるケースや小説を読んでいることもある。スマホの扱い方、とらえ方も変化してきている。しかし、多くの生徒はSNS、動画などに時間を費やしているのではないか。

【会長】大学生は家庭学習時間はない。ただし、コロナの時期にオンライン授業になり、学生の様子は見えないので、すべての授業で課題が出されるようになり、学生は疲弊していた。確認テストとして課題が出ると、次の授業までにやらなければならないので、大変だったようだ。

⇒【校長】本校でも教員によっては授業後に Classroom に授業の振り返りを配信し、提出させている。その時間も生徒は、学習時間に含んでいるかもしれない。

【委員】塾に行っている時間は家庭学習時間に含めるのか。

⇒【GL】家庭学習には塾は含めないと思う。

【委員】学校以外での学習と考えれば、塾も含めてよいと思う。そのことで学習時間も増えた数字になるのではないか。小学生でさえも忙しくて家にいる時間が短くなっているのに、高校生は、もっと忙しいのではないかと思う。

まとめとして

【会長】中間報告について、質問や意見が多く出されたが、次回の校内評価については、今日の指摘等を受けた形でアレンジし、変更される部分もあるかと思う。次回は、そちらの提出を元に評価をしていく流れになる。次回の関係者評価ができるように滞りなくできるようにお願いしたい。

4. その他

第3回学校運営協議会 令和7年3月11日（火）午後予定
詳細は後日連絡

【副校長】本日に資料について意見・質問がある場合はメールにて連絡をお願いします。

5. 閉会

17:00 終了

以上